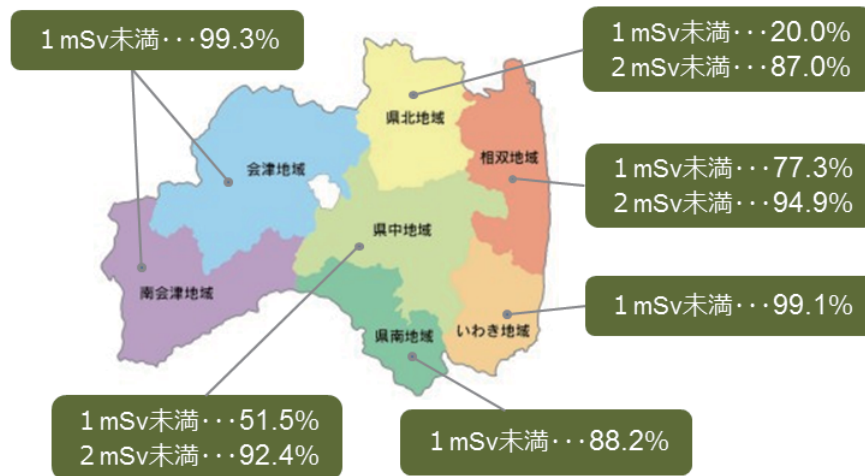


基本調査 基本調査 結果

最新の調査結果 : <http://www.pref.fukushima.lg.jp/site/portal/kenkocyosa-kentoiinkai.html> へ

地域別の外部被ばく実効線量の推計結果 (放射線業務従事経験者を除いた46万4420人)



実効線量推計結果の評価

これまでの疫学調査により100mSv以下での明らかな健康への影響は確認されていないことから、4か月間の外部被ばく実効線量推計値ではあるが、「放射線による健康影響があるとは考えにくい」と評価される。

第28回福島県「県民健康調査」検討委員会資料より作成

平成29年6月30日現在までに推計が行われた累計55万2,298人のうち、推計期間いっぱいの4か月間の行動記録を提出いただいた方が47万3,605人。そこから放射線業務従事経験者を除いた46万4,420人の推計結果を地域別に示したものです。地域別に見てみると、県南地域では88.2%の方が、会津・南会津地域では99.3%の方が1ミリシーベルト未満となり、相双地域については77.3%の方が、いわき地域でも99.1%の方が1ミリシーベルト未満となっています。また、最大値は相双地域の方の25ミリシーベルトでした。

本資料への収録日：平成25年3月31日

改訂日：平成29年12月1日